



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 三井海洋開発株式会社

コード番号 6269 URL <http://www.modec.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮崎 俊郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長

(氏名) 高野 育浩

TEL 03-5290-1200

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 平成25年12月期 第3四半期決算補足説明資料

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	166,081	29.5	4,064	75.5	13,109	221.3	7,066	260.1
24年12月期第3四半期	128,251	63.2	2,315	—	4,079	88.2	1,962	△18.1

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 17,647百万円 (—%) 24年12月期第3四半期 1,050百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	152.27	—
24年12月期第3四半期	42.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	187,401	76,700	36.3
24年12月期	154,104	60,389	35.1

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 68,020百万円 24年12月期 54,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	13.75	—	13.75	27.50
25年12月期	—	15.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	17.7	4,000	15.3	11,000	18.3	6,500	26.7	140.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	46,408,000 株	24年12月期	46,408,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	663 株	24年12月期	663 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	46,407,337 株	24年12月期3Q	46,407,337 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済財政対策への期待感による円安や株高が続き、緩やかに回復しました。海外経済は、新興国での景気減速は続いているものの、欧州主要国の景気は下げ止まり、米国でも民間需要が堅調に推移するなど、徐々に持ち直しに向かいました。

原油価格は、世界的な需要の後退懸念からWTIは一時的に1バレル90ドルを下回ったものの、その後は、中東の地政学的リスクの高まりなどが価格を押し上げ、8月以降は100ドルを上回る高い水準で推移しました。このような状況のもと、ブラジルやアフリカ海域では海洋油田・ガス田の開発活動が引き続き活発であり、当社グループが特化する浮体式海洋石油・ガス生産設備に関する事業は安定的な成長が期待されております。

こうした状況のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、Tullow Oil社向けDeep Water Tano鉱区FPSOの建造工事及びオペレーションサービスを受注したこと、並びに既存プロジェクトにおける設計変更等により受注高が224,866百万円（前年同期比145.3%増）となりました。売上高は、FPSOの建造工事の進捗と関係会社が提供するチャーター及びオペレーションサービスなどにより166,081百万円（前年同期比29.5%増）となりました。

利益面では、リース事業を行っている持分法適用関係会社による安定的な持分法投資利益を計上したことに加えて、前年度末から円安が進んだことによる為替差益が発生したことにより、経常利益は13,109百万円（前年同期比221.3%増）、四半期純利益は7,066百万円（前年同期比260.1%増）となりました。

なお、当社グループは、浮体式石油生産設備の建造及びこれに関連する各種サービスを提供する単一の事業を展開しているため、セグメント別の業績等の記載は省略しております。

(参考)

当第3四半期連結累計期間における連結損益、持分法適用関係会社の損益の当社出資比率相当額並びに未実現利益の損益への影響額は以下のとおりとなっております。

(単位:百万円)

	当第3四半期 連結累計期間	持分法適用 関係会社 当社出資比率 相当額	持分法 投資利益調整	小計 (持分法投資 利益調整後)	未実現利益 影響額控除 (消去及び 実現に係る 影響額)	合計 (未実現利益 影響額控除後)
営業利益	4,064	9,168	—	13,233	△680	12,553
経常利益	13,109	5,022	△3,988	14,142	△680	13,462
法人税等	4,683	1,033	—	5,716	△528	5,188
少数株主利益	1,433	—	—	1,433	△153	1,279
四半期純利益	7,066	3,988	△3,988	7,066	1	7,067

(注) 本表は、連結損益、持分法適用関係会社の損益の当社出資比率相当額、及び未実現利益の消去並びに実現に係る影響額を、当社が独自に算出して単純合算及び控除したものであり、有限責任あずさ監査法人によるレビューは受けておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産の状況は、主に関係会社向けの投資及び貸付金が増加したことや建造工事の進捗による売掛金が増加したことにより、前連結会計年度末比33,297百万円増加して187,401百万円となりました。

負債は、建造工事の進捗による買掛金の増加、並びに貸付金見合いの借入増加により、前連結会計年度末比16,985百万円増加して110,700百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上と為替による影響を受けて為替換算調整勘定が増加したことにより、前連結会計年度末比16,311百万円増加して76,700百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期の連結業績は、多額の為替差益を計上するなど前年度末からの大幅な為替変動による影響を受けており、年度末の為替水準等今後の不確定な要因が多いことを考慮して平成25年8月8日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用に関しては、一部の連結子会社において、主として当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,366	27,767
売掛金	50,105	59,745
たな卸資産	6,601	6,345
短期貸付金	3,739	6,124
その他	8,604	9,880
貸倒引当金	△414	△456
流動資産合計	102,003	109,408
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	10,748	15,769
その他（純額）	1,675	995
有形固定資産合計	12,423	16,764
無形固定資産		
のれん	3,309	3,492
その他	3,450	3,542
無形固定資産合計	6,759	7,034
投資その他の資産		
投資有価証券	13,685	22,711
関係会社長期貸付金	14,050	27,765
その他	5,181	3,716
投資その他の資産合計	32,917	54,193
固定資産合計	52,101	77,992
資産合計	154,104	187,401
負債の部		
流動負債		
買掛金	56,917	67,926
短期借入金	1,125	—
1年内返済予定の長期借入金	2,276	1,345
未払費用	5,965	7,512
未払法人税等	4,296	3,042
前受金	8,584	7,468
賞与引当金	8	87
役員賞与引当金	11	7
保証工事引当金	2,284	2,851
受注工事損失引当金	191	29
その他の引当金	91	24
その他	1,485	1,964
流動負債合計	83,239	92,260

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
固定負債		
長期借入金	3,592	14,731
退職給付引当金	166	172
その他	6,715	3,536
固定負債合計	10,475	18,440
負債合計	93,715	110,700
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,185	20,185
資本剰余金	20,915	20,915
利益剰余金	26,940	32,672
自己株式	△1	△1
株主資本合計	68,039	73,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14	3
繰延ヘッジ損益	△8,102	△5,527
為替換算調整勘定	△5,679	△124
在外子会社の退職給付債務等調整額	△137	△102
その他の包括利益累計額合計	△13,933	△5,751
少数株主持分	6,283	8,679
純資産合計	60,389	76,700
負債純資産合計	154,104	187,401

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	128,251	166,081
売上原価	119,174	151,751
売上総利益	9,077	14,329
販売費及び一般管理費	6,761	10,265
営業利益	2,315	4,064
営業外収益		
受取利息	1,005	1,782
受取配当金	62	32
為替差益	—	3,043
持分法による投資利益	1,166	3,988
その他	349	829
営業外収益合計	2,583	9,676
営業外費用		
支払利息	365	501
為替差損	286	—
その他	167	130
営業外費用合計	819	632
経常利益	4,079	13,109
特別利益		
関係会社清算益	—	100
特別利益合計	—	100
特別損失		
固定資産廃棄損	—	26
投資有価証券評価損	27	—
特別損失合計	27	26
税金等調整前四半期純利益	4,052	13,182
法人税、住民税及び事業税	3,244	3,686
過年度法人税等	109	△1,013
法人税等調整額	△1,803	2,010
法人税等合計	1,549	4,683
少数株主損益調整前四半期純利益	2,502	8,499
少数株主利益	540	1,433
四半期純利益	1,962	7,066

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

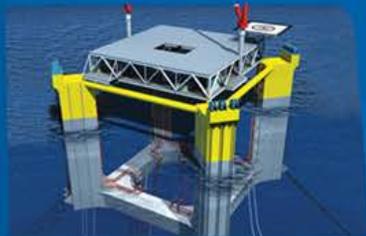
	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,502	8,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	18
繰延ヘッジ損益	187	39
為替換算調整勘定	△59	3,289
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,590	5,766
在外子会社の退職給付債務等調整額	—	34
その他の包括利益合計	△1,451	9,148
四半期包括利益	1,050	17,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	493	15,248
少数株主に係る四半期包括利益	556	2,398

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



三井海洋開発株式会社
2013年12月期 第3四半期
決算補足説明資料

2013年11月8日



2013年12月期第3四半期：業績の概況

- 売上高は1,660億円と前年同期比29.5%増加

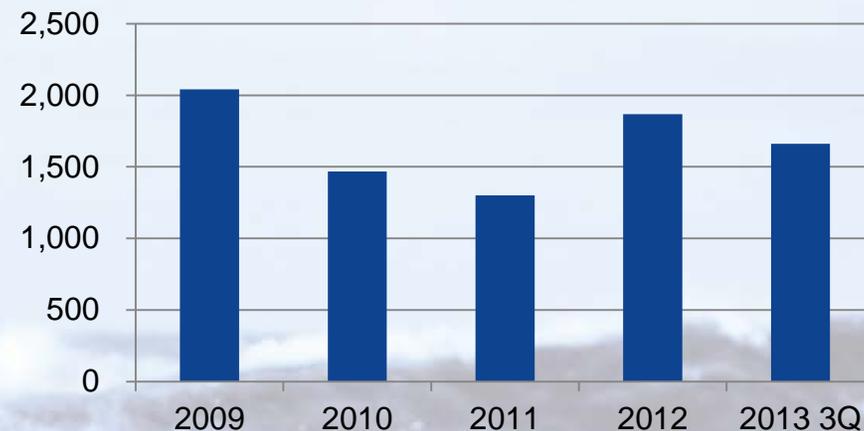
- ペトロブラス社向けMV24、MV26及びOSX-3の建造工事が順調に進捗

- 受注高は2,248億円

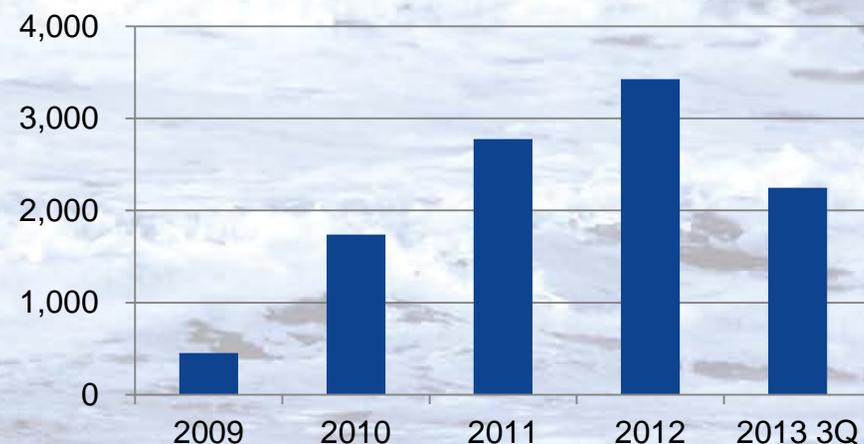
- Tullow Oil社向けFPSOの建造及びチャーターを受注

- 第4四半期にはペトロブラス社向けFPSOプロジェクトの発注内示書を受領しており、受注高は過去最高となる見込み

(億円) 売上高



(億円) 受注高



2013年12月期第3四半期：業績の概況

- 経常利益は131億円、当期純利益は70億円と大幅な増益

- 円安による為替差益を計上

- (決算レート=97円69銭 vs. 前年末レート86円56銭)

- 通期の業績は、12月末の為替相場による影響が大きく、不確定要因も多いことから予想を据え置き

